

2022年 1月 17日  
株式会社 山梨中央銀行

**株式会社グッドウェイの藤野宙志氏が当行の「地域 DX アドバイザー」に就任しました  
～DX 推進による地域活性化に関するアドバイザー契約を締結～**

株式会社山梨中央銀行（頭取 関 光良）は、デジタルトランスフォーメーション（以下、「DX」という）の推進を通じた地域活性化のため、株式会社グッドウェイ（本社・東京都）の代表取締役社長である藤野宙志氏が、「地域 DX アドバイザー」に就任したことをお知らせいたします。

1. 経緯

当行は、DX 推進による経営基盤やビジネス構造の改革を進めており、その一環として、デジタル技術を活用した地域の課題解決への取り組みや新たなビジネスの創出に向け、地域社会への DX 推進を通じた地域活性化に取り組んでおります。

この流れをさらに加速させるため、国内外に幅広い人脈を持ち、地域への DX 推進に関する知見を有する藤野氏をアドバイザーに迎え、藤野氏の豊富な経験と幅広い見識により、お客さまへの良質なサービスの提供および当行の事業の拡大に取り組んでまいります。

2. アドバイザー業務の内容

- (1) 地域活性化に資する取り組みを行う個人および団体の紹介・情報提供
- (2) 地域課題解決に資する新事業の評価・助言・指導
- (3) 当行職員への DX 人材育成に資する助言・指導
- (4) 当行が策定する IT 戦略に対する助言
- (5) 上記に付随する業務

【藤野氏プロフィール】

大学を卒業後、大手システムベンダーにおいてシステム開発に従事。ネット証券のオンライン取引システムの立上げに際し米国シリコンバレーへ駐在し、証券業界を中心に活躍。その後、2010年に金融 IT メディアである株式会社グッドウェイを創業。2020年から地方創生ファンドを手がけるフューチャーベンチャーキャピタル株式会社の社外取締役を務める。

3年前から山梨県の地域活性化プロジェクトへ参画。多くの方との人脈を形成し、2021年9月、地域活性化の取り組みをさらに加速するため、甲府市に自身のオフィスを構え、山梨県の地域活性化に尽力している。

以上